

リツキシマブ療法を受ける患者さんへ

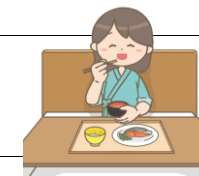
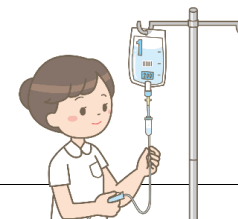


患者名

様 主治医

担当看護師

経過	入院日(投与前日)	入院2日目(投与当日)	入院3日目(退院日)
日付	/	/	/
患者の 達成目標	・ 治療について理解することができる	・ 副作用症状の出現がない	・ 副作用症状の出現がない ・ 日常生活の注意点を理解することができる
治療 処置		・ リツキシマブ治療前に解熱剤と抗アレルギー薬を内服し、適宜ステロイド薬の点滴を行います ・ リツキシマブの点滴を行います。リツキシマブ点滴投与中は心電図モニターを装着し適宜血圧測定します ・ 針が入っている皮膚の状態(腫れの有無、痛みの程度)について観察します ・ 点滴が終わり、安全確認した後、針を抜きます	・ 針が入っていた皮膚の状態(腫れの有無、痛みの程度)について観察します
薬剤	・ 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります)	・ 医師の指示で内服がある場合にはお伝えします	
食事	・ 特に制限はありません		
安静・活動	・ 特に制限はありません		
清潔	・ シャワー浴ができます		
患者 家族 への説明	・ 医師から治療の説明があります ・ 薬の副作用で感染しやすくなる危険性があるので感染予防(うがい、手洗い、マスクの着用など)をしっかりと行って下さい ・ 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)	・ 点滴中に、息苦しさ、かゆみ、蕁麻疹、顔がほてる、気分が悪いなどの症状がある場合はすぐに看護師に伝えましょう ・ 薬の副作用で感染しやすくなる危険性があるので感染予防(うがい、手洗い、マスクの着用など)をしっかりと行って下さい	・ 退院後の生活について疑問がある場合には医師や看護師に質問をしましょう 〈退院後の注意点について〉 * 処方されたお薬はきちんと内服しましょう * 点滴を行った皮膚が赤く腫れたり、触ると熱かったり、熱があるときは、病院を受診してください * 遅れてアレルギー症状が出ることもあります。症状あればご相談下さい



※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025年3月 改訂